

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

上記基準日 定時株主総会については3月31日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。

剰余金の配当受領 期末配当金については3月31日
株主確定日 中間配当金については9月30日

単元株式数 100株

公告掲載新聞 日本経済新聞

株主名簿管理人
及び特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
(電話照会先) 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

証券・銘柄コード 7458

<お知らせ>

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関になっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行う予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

株主優待のお知らせ

2013年3月31日最終の株主名簿に記載された100株以上ご所有の株主様に保有株式数に応じて優待券を贈呈いたします。

| 所有株式数 | 年2回発行 | |
|--------------------|-----------|----------|
| | 優待券(*1) | CD交換(*2) |
| 100株以上 1,000株未満 | 500円券×10枚 | 1枚 |
| 1,000株以上 | 500円券×25枚 | 2枚 |

(*1)当社が運営する「ビッグエコー」店舗、「楽蔵」「ウメ子の家」「びすところ家」などの飲食店でご利用いただけます。

(*2)優待券全額と引き換えを条件に、アルバムCDと交換いただけます。

贈呈時期：2013年6月21日より送付開始
有効期間：2013年7月1日～2013年12月31日

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7458

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元
に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で簿籍(図書カード500円)
を進呈させていただきます



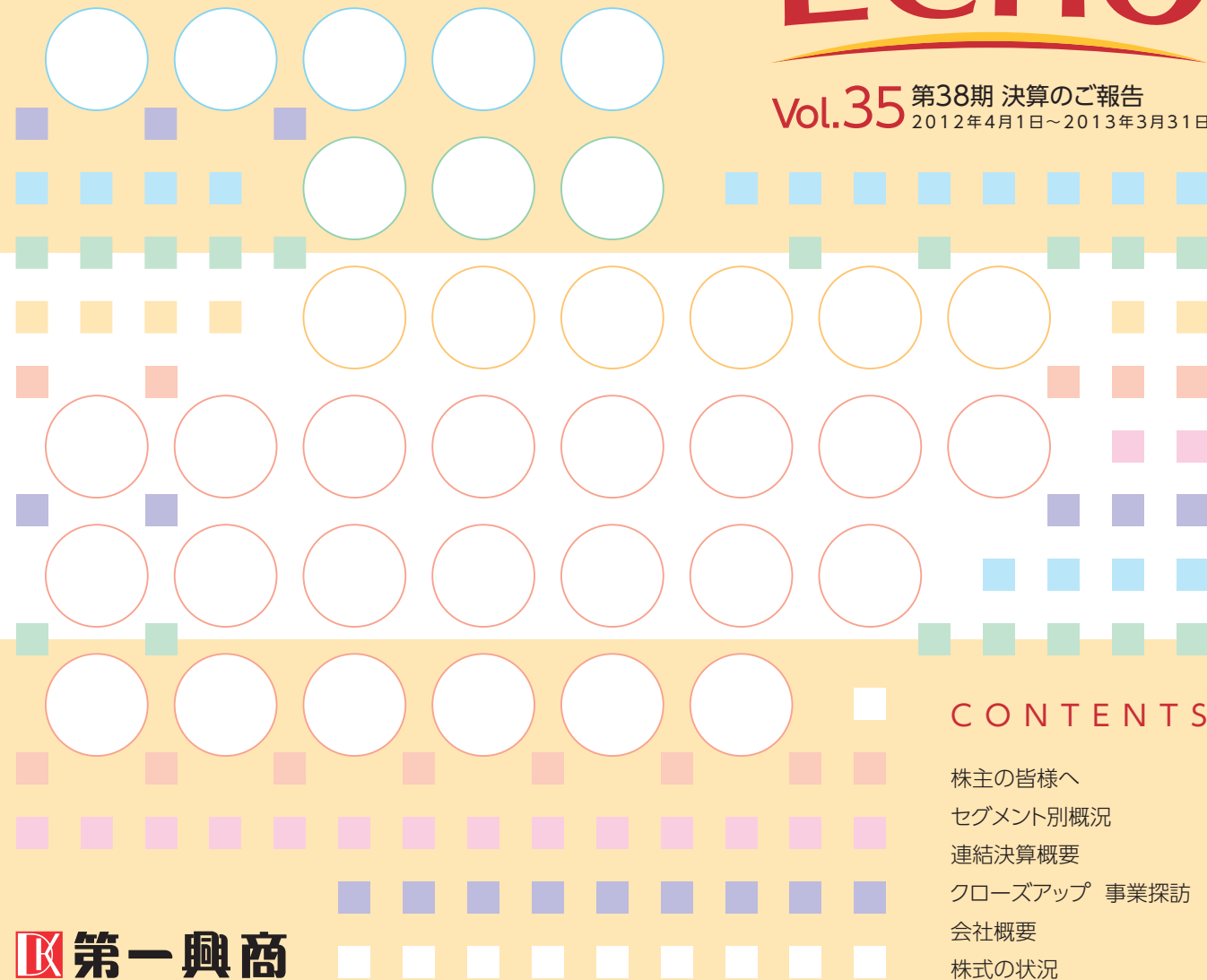
※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media) についての詳細 <http://www.a2media.co.jp> ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com



ECHO

Vol.35 第38期 決算のご報告
2012年4月1日～2013年3月31日



CONTENTS

- 株主の皆様へ
- セグメント別概況
- 連結決算概要
- クローズアップ 事業探訪
- 会社概要
- 株式の状況



代表取締役社長

林 三郎

ところで、「平成25年春の叙勲」において当社の名誉会長である保志忠彦がカラオケ産業発展の功績を称えられ「旭日小授章」を受章しました。これは、まさに当カラオケ産業が社会的地位を確立した証左だといえます。今後もカラオケ業界が社会とともに発展していくように当社も尽力し、社会に貢献できる企業を目指してまいります。

株主の皆様のご期待に応えられるよう、全社一丸となり精進してまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の概況

当期におけるわが国経済は、欧州の景気後退や中国事情を背景とした輸出の落ち込みに加え、震災復興需要に支えられてきた国内景気の減速などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。一方、年明け以降は、新政権の金融・経済対策への期待などから景気回復の兆しが見られました。

この様ななか、当社グループは、業務用カラオケ事業において昨年10月に発売した新商品群を中心としたDAM拡販およびエルダー市場の拡大に注力いたしました。また、カラオケ・飲食店舗事業では、様々な店舗の差別化施策を実施し、集客および顧客満足度の向上に努めました。音楽ソフト事業では、若手アーティストの育成に注力いたしました。

以上の結果、当期の売上高は、音楽ソフト事業とその他の事業が減収となったものの、業務用カラオケ事業とカラオケ・飲食店舗事業が増収となり、128,901百万円(前期比1.3%増)となりました。利益面におきましては、その他の事業は増益となりまし

たが、業務用カラオケ事業とカラオケ・飲食店舗事業が収益基盤強化のための営業費用の増加により減益となり、営業利益は18,395百万円(同2.0%減)となりました。また、経常利益は為替差益など営業外収益の増加により22,280百万円(同8.5%増)、当期純利益は特別損益の改善により12,819百万円(同19.9%増)と、経常利益、当期純利益ともに過去最高となりました。

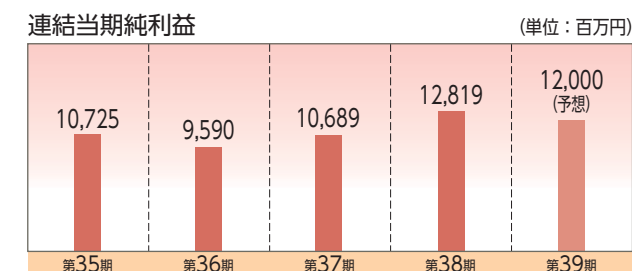
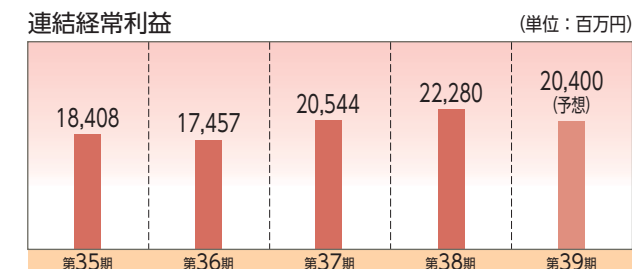
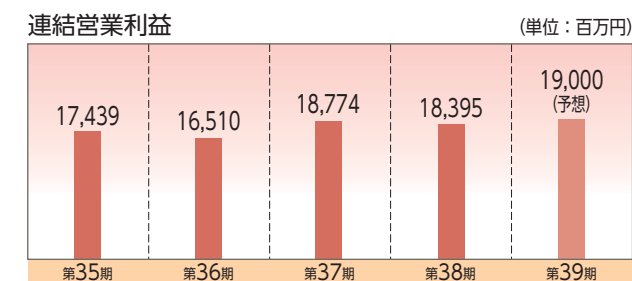
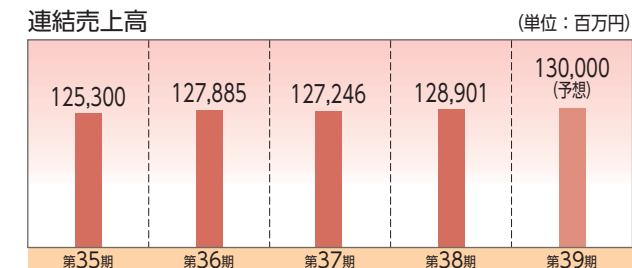
来期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新政権の金融・経済対策に伴い、企業の業況感や消費者マインドが改善するなど景気回復への期待が高まっております。しかしながら、その対策の波及効果や消費税増税を控えた消費動向の変化、海外経済状況の不確実性など懸念材料も存在し、依然として予断を許さない状況で推移するものと予想されます。

この様ななか、当社グループにおきましては、若年層から高齢層まであらゆる世代でカラオケを楽しんでもらうため、業務用カラオケ事業(カラオケ機器・コンテンツの提供)とカラオケ・飲食店舗事業(カラオケの場の提供)を中心としたカラオケ市場の活性化と音楽ソフト事業を通じたヒット曲の創出に注力し、収益の向上を目指してまいります。また、高齢社会における、カラオケによる介護予防や健康維持への対応など、社会貢献に資する事業の展開を行ってまいります。

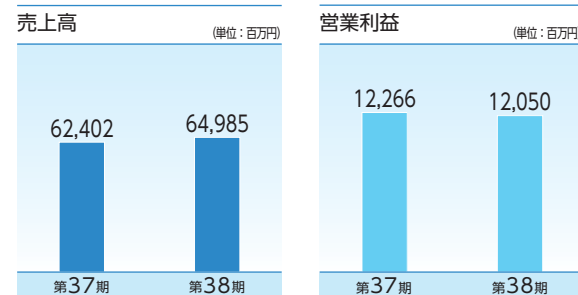
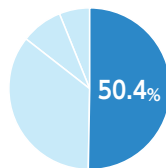
次期の業績につきましては、売上高1,300億円、営業利益190億円、経常利益204億円、当期純利益120億円を見込んでおります。

連結財務ハイライト



セグメント別概況

業務用カラオケ事業



当事業におきましては、昨年10月に発売した、最高機種「LIVE DAM GOLD EDITION」、ナイト市場向け商品として初めてハイビジョン映像を搭載した「Cyber DAM HD」、今後の展開が期待されるタブレット型新世代デンモク「SmartDAM」など新商品は高い評価を得ております。また、DKエルダーシステム推奨機「FREE DAM」の順調な出荷と重点戦略地域への営業強化による機器賃貸件数増加もあり、DAM稼働台数は順調に増加しております。

以上の結果、当期の業績は、商品販売と機器賃貸収入、稼働台数の増加に伴う情報提供料収入の増加から、売上高は前期比4.1%の増加となりました。一方、事業基盤強化のための先行投資と新商品発売に伴う販売費などの営業費用が増加したことにより、営業利益は前期比1.8%の減少となりました。

◆DKエルダーシステム、導入施設10,000カ所を突破

生活総合機能改善機器DKエルダーシステムは、2013年2月に導入施設10,000カ所を突破しました(3月末現在約10,500カ所)。大学との共同研究による効果効能の検証、コンテンツを組み合わせたセッションの提案などが実を結んだといえます。

FREE DAM



FREE DAM

Party DAM HD



Party DAM HD

TOPICS (業務用カラオケ事業)

◆新商品 Party DAM HD発売

2013年4月発売のParty DAM HDは、一体型移動機として初めてフルハイビジョンに対応し、美しい映像と臨場感を提供します。ホテル・旅館や結婚式場など、様々なシーンで楽しいひとときを演出する多彩なパーティコンテンツで会場を盛り上げます。

◆全市場に向けたラインアップが完成、新世代デンモクSmartDAMにも注目

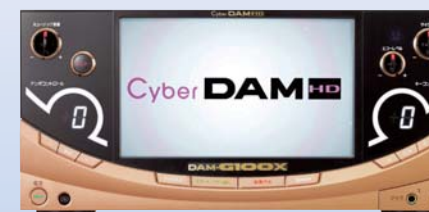
ホテル・旅館市場に向けたParty DAM HDの発売で、2012年10月に発売となったフラッグシップ機LIVE DAM GOLD EDITIONとナイト市場を意識したCyber DAM HD、そしてエルダー市場向け(DKエルダーシステム)推奨機FREE DAMと全市場に向けた機器ラインアップが完成しました。また、カラオケの新しい可能性を提案する新世代デンモクSmartDAM上で、カラオケシステムと連動した様々な企画やコンテンツを展開します。



LIVE DAM GOLD EDITION

LIVEDAM GOLD EDITION

Cyber DAM HD



Cyber DAM HD

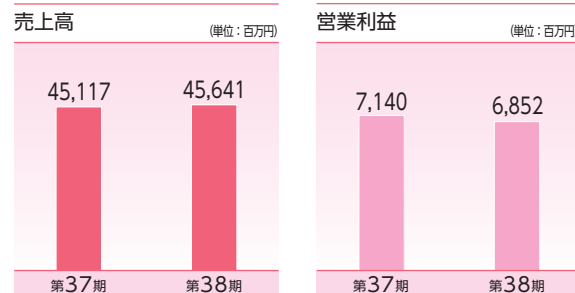
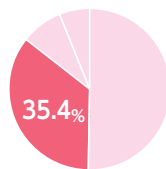
Smart DAM



SmartDAM

セグメント別概況

カラオケ・飲食店舗事業



当事業のカラオケルームにおきましては、市場特性に合わせた3つの店舗ブランドを積極的に展開しております。また、インテリアショップ監修の女性専用フロアと期間限定のアーティストルームやアニメコラボルームの設置、顧客ニーズに合わせたコンセプトルーム展開など店舗の差別化を図り、集客と顧客満足度の向上に取り組みました。飲食店舗におきましては、従来のダイニングバーなどに加えて居酒屋やバルなど新業態を開発し、市場の変化や地域性、客層に合わせた業態の選択や複合に取り組みました。

以上の結果、当期の業績は、第2四半期以降に既存店売上高が軟調に推移したものの、新店効果もあり、売上高は前期比1.2%の増加となりました。一方、収益基盤強化のため、店舗リニューアルや業態変更に伴うコストが増加したことにより営業利益は前期比4.0%の減少となりました。

◆ビッグエコーに新コラボルーム登場

企画が実現する度に大きな話題となる、ビッグエコーのアーティストやキャラクターとのコラボルームに、人気ボーカル&ダンスユニット『EXILE』と伝説のロックバンド『BOØWY』、そして、あの熊本県PRキャラクター『くまモン』が登場いたしました。

「ビッグエコー」

1 EXILEルーム

- ビッグエコー渋谷店**
期間：2013年2月8日～7月31日(予定)
- ビッグエコー梅田北新地第3ビル前店**
期間：2013年3月27日～7月31日(予定)
- ビッグエコー熊本下通り店**
期間：2013年3月31日～7月31日(予定)
- ビッグエコー渋谷駅前店**
期間：2013年4月19日～7月31日(予定)

2 BOØWYルーム

- ビッグエコー有楽町店**
期間：2013年3月9日～7月31日(予定)

3 くまモンのおへや

- ビッグエコー熊本下通り店**
期間：2013年3月31日～



ビッグエコー熊本下通り店外観

TOPICS (カラオケ・飲食店舗事業)



©2010 Kumamoto pref. kumamon #8007

◆飲食店舗に新業態の展開とバー業態の拡大

飲食店舗に、北海道からの産地直送食材を用いて、素材からはじまるおいしさを追求する居酒屋業態『北海道居酒屋 銭ばこ』と、スペイン風居酒屋“バル”のカジュアルな雰囲気をコンセプトにしたバー業態『イタリアンバル 小麦』、『北海道バル 小麦』を新たに展開いたしました。

居酒屋業態

北海道居酒屋 銭ばこ

- 浜松町駅前店
2013年3月14日オープン



バー業態

イタリアン&スペインバル 小麦

- 八重洲店
2013年3月29日オープン
- 熊本下通り店
2013年3月31日オープン



北海道バル 小麦

- 京急川崎駅前店
2013年3月11日オープン

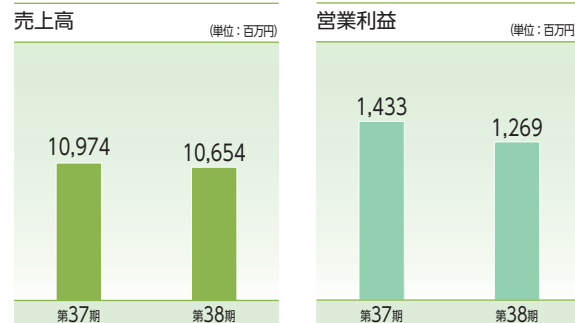
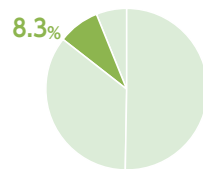


J's Bar

- 有楽町店
2013年3月11日オープン

セグメント別概況

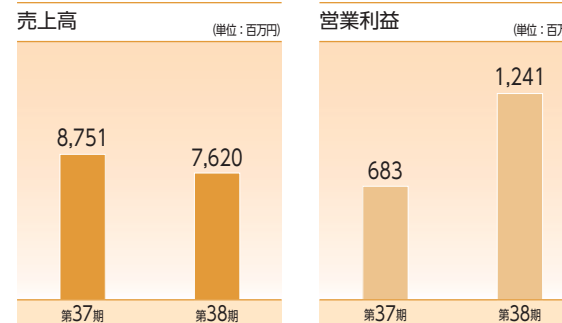
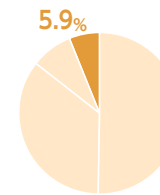
音楽ソフト事業



当事業におきましては、「ソナーポケット」や「MAN WITH A MISSION」などの若手アーティストの作品群に加え、「北島三郎」や「水森かおり」など演歌作品が安定した売り上げで収益に貢献いたしました。

以上の結果、当期の業績は、音楽配信売り上げが軟調に推移するなか経営効率を重視したコストコントロールを行いました。売上高は前期比2.9%の減少、営業利益は前期比11.5%の減少となりました。

その他の事業



当事業の携帯電話向けコンテンツサービスでは、コンテンツの統廃合によりコスト低減に努めました。また、衛星放送事業においては前期末でTVチャンネルを撤退し、BGM事業に注力いたしました。

以上の結果、当期の業績は、事業の見直しにより収益が大きく改善し、売上高は前期比12.9%の減少となりましたが、営業利益は前期比81.7%の増加となりました。

TOPICS (音楽ソフト事業)

話題のアーティストをご紹介します。

◆POPS

ソナーポケット



2月6日発売のアルバム「ソナポケット④」が前作に続きオリコン初登場2位。NHKアニメ「団地ともお」主題歌を含むニューシングルを5月15日に発売。3月～6月にかけ、25都市・全27公演・6万人動員の全国ツアーを敢行。



MAN WITH A MISSION



2月にリリースした最新シングル「Emotions」がブレイクし、オリコンチャートの3位にランクイン！メディア登場機会も増加し、知名度と人気はさらに上昇中!! また、昨年7月にリリースした2ndアルバム「MASH UP THE WORLD」が第5回CDショップ大賞を受賞し、異例のロングセラーを記録。初の日本武道館公演や海外ツアーも大成功。



◆演歌・歌謡曲



北島三郎

今年3月の明治座公演「伊那の勘太郎・信州一人旅」、6月の新歌舞伎座公演など精力的に活動。11月には博多座公演を予定。デビュー記念日の6月5日には力こもった新曲を発売。



水森かおり

新曲「伊勢めぐり」を4月3日に発売。発売と同時に各地でキャンペーンを開始。NHKをはじめとする各歌番組にも多数出演。「水森かおりコンサート～歌謡紀行～」を全国各地で展開。



TOPICS (その他の事業)

◆業務用BGM/BGVサービス「スターダム」をHD化

飲食店舗はもちろん、ホテルのロビーや医療機関の待合スペースなどセンスのいい安らぐBGMやBGVが流れている空間は、お客様にハイセンスな居心地の良さを与えます。

「スターダム」は、そんな空間を演出する業務用BGM/BGVサービスパッケージです。この「スターダム」において当社のBGMチャンネル「スターデジオ」とパックで提供する映像チャンネル(7チャンネル)をハイビジョン化いたしました。

地上波テレビのデジタル移行が完了し、ハイビジョン画質が一般化、また、それに伴いモニターサイズの大型化が進んだ背景もあり、映像チャンネルをご視聴いただいているお客様や販売店からご好評を得ております。



連結決算概要

▶ 詳細な財務情報は、当社ホームページ「株主・投資家情報」<http://www.dkkaraoke.co.jp/stockinfo/>をご覧ください。

連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

| 科目 | 第37期 2012年3月31日現在 | 第38期 2013年3月31日現在 |
|--------------|----------------------|----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 52,508 | 62,365 |
| 固定資産 | 89,730 | 97,113 |
| 有形固定資産 | 51,074 | 54,484 |
| 無形固定資産 | 6,553 | 6,361 |
| 投資その他の資産 | 32,102 | 36,268 |
| 資産合計 | 142,238 | 159,479 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 26,159 | 27,384 |
| 固定負債 | 22,274 | 31,780 |
| 負債合計 | 48,433 | 59,164 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 92,996 | 96,490 |
| 資本金 | 12,350 | 12,350 |
| 資本剰余金 | 12,905 | 6,026 |
| 利益剰余金 | 68,730 | 78,119 |
| 自己株式 | △ 989 | △ 5 |
| その他の包括利益累計額 | △ 170 | 2,768 |
| その他有価証券評価差額金 | 793 | 3,646 |
| 土地再評価差額金 | △ 777 | △ 777 |
| 為替換算調整勘定 | △ 186 | △ 100 |
| 少数株主持分 | 978 | 1,056 |
| 純資産合計 | 93,804 | 100,315 |
| 負債及び純資産合計 | 142,238 | 159,479 |

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | POINT |
|---|--------------|
| ● 流動資産 流動資産の増加9,857百万円は、現金及び預金の増加7,029百万円、受取手形及び売掛金の増加1,329百万円が主なものであります。 | |
| ● 固定資産 固定資産の増加7,383百万円は、投資有価証券の増加5,106百万円、カラオケ賃貸機器の増加1,418百万円が主なものであります。 | |
| ● 流動負債 流動負債の増加1,224百万円は、未払金の増加1,668百万円、支払手形及び買掛金の増加1,212百万円、未払法人税等の減少829百万円、短期借入金の減少718百万円が主なものであります。 | |
| ● 固定負債 固定負債の増加9,505百万円は、社債の増加10,000百万円が主なものであります。 | |

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

| 科目 | 第37期 2011年4月1日から 2012年3月31日まで | 第38期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで |
|----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 127,246 | 128,901 |
| 売上原価 | 74,872 | 75,884 |
| 売上総利益 | 52,373 | 53,016 |
| 販売費及び一般管理費 | 33,598 | 34,620 |
| 営業利益 | 18,774 | 18,395 |
| 営業外収益 | 2,267 | 4,433 |
| 営業外費用 | 498 | 548 |
| 経常利益 | 20,544 | 22,280 |
| 特別利益 | 45 | 142 |
| 特別損失 | 1,371 | 928 |
| 税金等調整前当期純利益 | 19,218 | 21,495 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8,309 | 8,604 |
| 法人税等調整額 | 135 | △ 9 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 10,774 | 12,900 |
| 少数株主利益 | 84 | 81 |
| 当期純利益 | 10,689 | 12,819 |

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| <注記事項> | 第37期 | 第38期 |
|-------------------|-----------|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 59,406百万円 | 59,927百万円 |
| 2. 保証債務 | 163百万円 | 60百万円 |
| 3. 担保提供資産 | 5,229百万円 | 4,437百万円 |
| 上記に対応する債務 | 1,605百万円 | 1,195百万円 |
| 4. 1株当たり当期純利益 | 167円70銭 | 209円06銭 |
| 5. 1株当たり純資産額 | 1,477円71銭 | 1,662円00銭 |

| | POINT |
|---|--------------|
| ● 売上高 音楽ソフト事業とその他の事業が減収となったものの、業務用カラオケ事業とカラオケ・飲食店舗事業が増収となり、前期比1.3%増加の128,901百万円となりました。 | |
| ● 営業利益 その他の事業は増益となりましたが、業務用カラオケ事業とカラオケ・飲食店舗事業が収益基盤強化のための営業費用の増加により減益となり、営業利益は前期比2.0%減少の18,395百万円となりました。 | |
| ● 経常利益・当期純利益 経常利益は為替差益など営業外収益の増加により前期比8.5%増加の22,280百万円、当期純利益は特別損益の改善により前期比19.9%増加の12,819百万円と、経常利益、当期純利益ともに過去最高となりました。 | |

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

| 科目 | 第37期 2011年4月1日から 2012年3月31日まで | 第38期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで |
|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 32,808 | 24,482 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 17,619 | △ 18,553 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 7,404 | △ 989 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 9 | 2,656 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 7,793 | 7,596 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 26,573 | 34,367 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 34,367 | 41,963 |

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

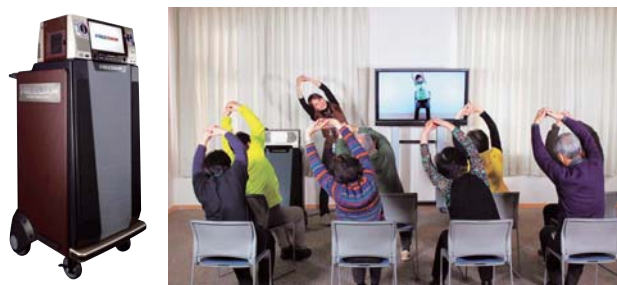
第38期(2012年4月1日から2013年3月31日まで)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|--------|---------|---------|---------|---------|--------------|----------|----------|---------------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 12,350 | 12,905 | 68,730 | △ 989 | 92,996 | 793 | △ 777 | △ 186 | △ 170 | 978 | 93,804 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △ 3,429 | | △ 3,429 | | | | | | △ 3,429 |
| 当期純利益 | | | 12,819 | | 12,819 | | | | | | 12,819 |
| 自己株式の取得 | | | | △ 5,895 | △ 5,895 | | | | | | △ 5,895 |
| 自己株式の消却 | | △ 6,879 | | 6,879 | — | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額) | | | | | | 2,852 | | 86 | 2,939 | 78 | 3,017 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | △ 6,879 | 9,389 | 983 | 3,493 | 2,852 | — | 86 | 2,939 | 78 | 6,510 |
| 当期末残高 | 12,350 | 6,026 | 78,119 | △ 5 | 96,490 | 3,646 | △ 777 | △ 100 | 2,768 | 1,056 | 100,315 |

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ますます注目のエルダー事業(+65事業) 社会的意義の高まりと行政との連携



FREE DAM

2001年からスタートしたDKエルダーシステム(生活総合機能改善機器)の介護施設や公民館などへの導入が、ここ3年で7,000ヵ所以上増加し2013年2月に10,000ヵ所を突破(3月末現在約10,500ヵ所)しております。

この背景には、市場の拡大、コンテンツの企画・開発はもちろん、セッションプログラムの構築アドバイス、東北福祉大学や鶴見大学との共同研究による効果効能の検証などにより、施設スタッフの方々にご理解いただけるようになったことが挙げられます。

また、“うたと健康”をテーマに、元気高齢者の集いの場であり、介護予防、健康増進に役立つコンテンツやプログラムの開発や検証の場としても期待される「DAM倶楽部」は東京・高円寺に2011年11月にオープンしました。

そして、2012年4月、奈良市所有の健康増進型温泉施設「はり温泉らんど」(「都祁(つげ)温泉フィットネスバード」を改称)内にDAM倶楽部を開設いたしました。さらにDAM倶楽部 高円寺の2013年4月中野移転にともない中野区との連携を深め、区民の介護予防・健康増進に寄与す

べく、施設の一部を「あらいエンジョイ広場」として無償で開放しております。ここでは、地域の高齢者にカラオケを自由にご利用いただくとともに、DKエルダーシステムを利用したプログラムや、東北福祉大学監修の介護予防セッション「研究教室」を1日1～2時間程度利用者に提供するなど、行政との連携を高めております。

このように現在の超高齢社会において、各地方自治体を中心に介護予防への取り組みにより医療費や介護費用などの抑制が課題となっているなか、高齢者の方々になじみがあり、楽しみながらその効果が期待できるカラオケをベースとするDKエルダーシステムに注目が集まっております。

当社は、社会的にも意義がある、このエルダー事業(+65事業)に今後とも注力してまいります。



DAM倶楽部 中野



プログラム風景

テレビ番組でおなじみのカラオケの採点機能 「精密採点DX」の仕組みと楽しみ方



テレビ番組で定番になりつつあるカラオケ採点対決。これに欠かせないのがLIVE DAM/LIVE DAM GOLD EDITIONに搭載された「精密採点DX」です。

番組の画面でおなじみのグラフィック表示で音程、タイミングの正確さ、ビブラートやこぶしなど歌唱テクニックの使用などが視認でき、得点にも反映されます。

カラオケボックスの店頭では、「あのテレビでやっている採点ができる部屋(機械)で歌いたい」といったリクエストも多いそうで、このグラフィック表示も人気の理由の一つといえるかもしれません。

旧来の採点機能では、カラオケ楽曲のデータとマイクで歌った声を比べて、音程やタイミングの正確さで点数を出していましたが、淡々と歌うと高得点になりやすくなってしまいます。

これを、上手く聴こえる歌に良い得点をつけたいという観点から、ビブラートなど歌唱テクニックを使った場合に、音程を外したととるのではなく、加点的な扱いをし、抑揚についても採点に加えるなどの改良をしたもの



が精密採点シリーズです。

「精密採点DX」では分析レポート機能が搭載されていて、感想やアドバイスなど数百種類のコメントが表示されます。さらに高い得点を出すためのヒントも盛りだくさん。何度でもチャレンジしたくなってきます。

この様なことを踏まえて見ると、カラオケ採点対決番組の面白さも倍増するとともに、実際にカラオケ店で「精密採点DX」をより楽しむことができます。

ぜひ一度お試しください。

会社概要

会社概要 (2013年3月31日現在)

| | |
|----------|---|
| 商号 | 株式会社 第一興商 (英文表記) DAIICHIKOSHO CO., LTD. |
| 所在地 | 〒141-8701東京都品川区北品川5-5-26 電話 (03) 3280-2151 (大代表) |
| 設立 | 1973年4月16日 |
| 資本金 | 12,350百万円 |
| 従業員数 | 当社 1,540名 グループ 3,025名 |
| JASDAQ上場 | 1995年9月19日 |

役員 (2013年6月21日現在)

| | |
|-----------|--------------|
| 名誉会長 | 保志忠彦 |
| 代表取締役社長 | 林三郎 |
| 専務取締役 | 兼上席執行役員 根本賢一 |
| 専務取締役 | 兼上席執行役員 熊谷達也 |
| 専務取締役 | 兼上席執行役員 三富洋 |
| 常務取締役 | 兼上席執行役員 保志忠郊 |
| 常務取締役 | 兼上席執行役員 村井裕一 |
| 常務取締役 | 兼上席執行役員 和田康孝 |
| 取締役 | 兼執行役員 渡邊泰人 |
| 取締役 | 兼執行役員 三宅彰 |
| 取締役 | 兼執行役員 竹花則幸 |
| 取締役 | 清水義美 |
| 常勤監査役(社外) | 石坂文人 |
| 常勤監査役(社外) | 大塚信明 |
| 常勤監査役 | 高瀬信行 |
| 監査役(社外) | 有近真澄 |
| | 執行役員 小椋久広 |
| | 執行役員 吉澤明人 |
| | 執行役員 小林成樹 |
| | 執行役員 國津洋 |
| | 執行役員 大塚賢治 |
| | 執行役員 小田切一央 |

第一興商グループ 当社及び連結子会社

37社

(2013年3月31日現在)



主な事業内容

- 業務用カラオケ事業
- カラオケ・飲食店舗事業
- 音楽ソフト事業

国内販売子会社 24社

| | | |
|------------|-----------|-----------|
| (株)北海道第一興商 | (株)城北第一興商 | (株)東海第一興商 |
| (株)釧路第一興商 | (株)台東第一興商 | (株)北陸第一興商 |
| (株)北東北第一興商 | (株)城東第一興商 | (株)京都第一興商 |
| (株)東北第一興商 | (株)城西第一興商 | (株)第一興商近畿 |
| (株)常磐第一興商 | (株)湘南第一興商 | (株)京阪第一興商 |
| (株)群馬第一興商 | (株)新潟第一興商 | (株)兵庫第一興商 |
| (株)栃木第一興商 | (株)長野第一興商 | (株)九州第一興商 |
| (株)埼玉第一興商 | (株)静岡第一興商 | (株)沖縄第一興商 |

その他国内子会社 10社

| | |
|---------------------|---------------|
| (株)ディーケーファイナンス | (株)ディーケー音楽出版 |
| 日本クラウン(株) | (株)クラウンミュージック |
| (株)徳間ジャパンコミュニケーションズ | (株)ズームリパブリック |
| クラウン徳間ミュージック販売(株) | ユニオン映画(株) |
| (株)トライエム | 丸萩洋酒工業(株) |

海外子会社 3社

| | |
|-----------|------------------|
| (株)韓国第一興商 | 第一興商電子貿易(上海)有限公司 |
| | 第一興商(上海)電子有限公司 |

(注) D.K.Enterprises(Guam),Inc.は、全株式を売却したため、連結の範囲から除いております。

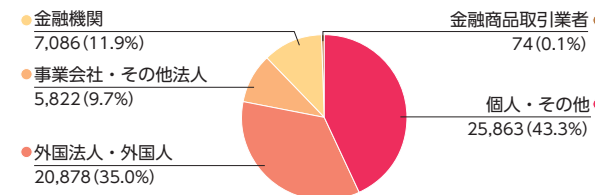
株式の状況 (2013年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 200,000,000 株
- 発行済株式の総数 59,725,000 株
- 株主数 15,600 名
- 大株主

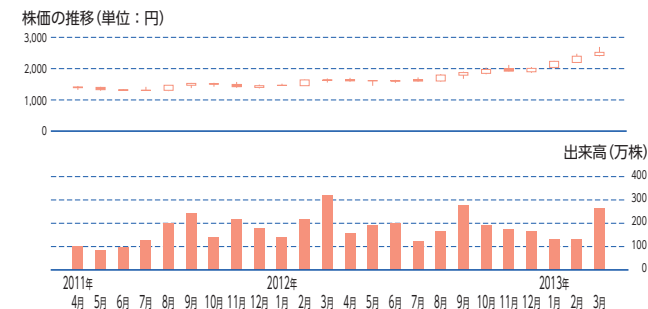
| 株主名 | 持株数 (千株) | 所有割合 (%) |
|--|-------------|-------------|
| 保志忠郊 | 6,846 | 11.5 |
| 保志治紀 | 6,719 | 11.3 |
| ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー | 4,475 | 7.5 |
| (有)ホシ・クリエート | 2,449 | 4.1 |
| アサヒビール(株) | 2,120 | 3.5 |
| ザチーフスマンハットンバンクエヌエイロンドン エスエルオムニバスアカウント | 1,395 | 2.3 |
| 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) | 1,335 | 2.2 |
| 三菱UFJ信託銀行(株) | 1,148 | 1.9 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) | 1,133 | 1.9 |
| 第一生命保険(株) | 900 | 1.5 |

(注)1. 当社は2,714株の自己株式を保有しております。
2. 持株数、所有割合は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■所有者別株式分布 (単位:千株/構成比)



■株価(月足)チャート



ホームページのご案内

投資家の皆様に役立つ情報やビッグエコーの最新情報、10月からリニューアルしたDAM★とも情報などを掲載しております。ぜひアクセスしてください。

URL <http://www.dkkaraoke.co.jp/>



トップページ

ビッグエコー



<http://big-echo.jp/>

DAM★とも



<http://www.clubdam.com/damtomo/>

上記画面は2013年5月末現在